



ヴィーラント・クイケン (ヴィオラ・ダ・ガンバ)
Wieland Kuijken (viola da gamba)

スージー・ナツパー (ヴィオラ・ダ・ガンバ)
Susie Napper (viola da gamba)

マーガレット・リトル (ヴィオラ・ダ・ガンバ)
Margaret Little (viola da gamba)

エリック・ミルンズ (チェンバロ)
Eric Milnes (cembalo)

ヴィーラント・クイケン & レ・ヴォワ・ユメーヌ

ガンバ3本が織りなす典雅なバロックの世界

[ファンタジアと鐘]

Fantasias & Bells

N-A.ルベージュ: 鐘

Nicholas-Antoine LEBEGUE: Les Cloches

H.パーセル: 3声のファンタジア No.1 二短調 & No.2 へ長調
Henry PURCELL: Fantasia #1 in 3 parts in d minor & #2 in 3 parts in F major

S.サント=コロンブ: 対句 & 独奏曲

Sieur de SAINTE-COLOMBE: Les Couplets & Solo piece

M.マレ: 3本のヴィオールのための組曲より

Marin MARAIS: The best of Marais'suites for three viols

M.マレ: パリ聖ジェネヴィエーヴ・デュ・モン教会の鐘

Marin MARAIS: La Sonnerie de Sainte-Geneviève Mont-de-Paris

A.フォルクレ: ヴィオールのための作品

Antoine FORQUERAY: Pièces de viole

C.モイロー: オルレアン大聖堂の鐘

Christophe MOYREAU: Les Cloches d'Orléans

J.ジェンクス: 五つの鐘

John JENK: The 5 Bells



エリック・ミルンズ



レ・ヴォワ・ユメーヌ(マーガレット・リトル & スージー・ナツパー)

2010.10.7(木) 19時開演
● 浜離宮朝日ホール

(地下鉄「築地市場駅」A2出口朝日新聞社新館内)

Thursday, 7 October 2010, 19:00p.m. Hamarikyu Asahi Hall

◎全指定席 ¥5,000(税込)

○お問合せ・電話予約:

カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560 <http://www.camerata.co.jp>

朝日ホールチケットセンター 03-3267-9990 / チケットぴあ 0570-02-9999

ローソンチケット 0570-000-407 / e+ (イープラス) <http://eplus.jp>

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

Wieland Kuijken & Les Voix Humaine

主催: 朝日新聞社 / カメラータ・トウキョウ
後援: カナダ大使館 / ケベック州政府在日事務所
協賛: ㈱キングインターナショナル

Conseil des arts et des lettres Québec
Conseil des arts et des lettres Québec

“人の声”に最も近いといわれる ヴィオラ・ダ・ガンバ

国際的な活動で注目を集めているカナダのヴィオール
(ヴィオラ・ダ・ガンバ)・デュオ、“レ・ヴォワ・ユメーヌ”
(人の声)が待望の初来日を果たす。

今回は彼女たちの師である巨匠ヴィーラント・クイケン
が同行し、荘厳で華麗なヴィオールの世界を展開する。



ヴィーラント・クイケン:ヴィオラ・ダ・ガンバ
Wieland Kuijken / viola da gamb

古楽界を常にリードしてきたクイケン3兄弟の長男で、ヴィオラ・ダ・ガンバ、バロック・チェロ奏者。プリュージュ及びプリュッセル音楽院でチェロを学ぶ。在学中に古楽と古楽器への興味を深め、ヴィオラ・ダ・ガンバを独学でマスターする。1959年バロック音楽のグループ、アラリウス・アンサンブルを組織、1972年クイケン兄弟を中心として「ラ・プティット・バンド」を結成、F.プリュッヘン、G.レオンハルト等の共演者を得て、オリジナル楽器による優れた演奏を展開し、古楽器界の先頭に立つ巨匠の一人となる。今日の古楽の隆盛は彼の功績に依るところが多い。プリュッセル及びハーグ王立音楽院の教授として、多くの演奏家を育ててきたが、2004年に退官、現在は演奏のほか、指揮者としても活躍している。



レ・ヴォワ・ユメーヌ(人の声):ヴィオラ・ダ・ガンバ
Les Voix Humaines / viola da gamb

1985年より、ヴィオール(ヴィオラ・ダ・ガンバ)のための古楽と現代音楽の分野で、レ・ヴォワ・ユメーヌの二人のガンバ奏者、スージー・ナッパー-Susie Napperとマーガレット・リトルMargaret Littleはその魅力溢れる演奏で世界中の聴衆を魅了している。このデュオは北アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、イスラエルと世界中で公演、著名な音楽祭、バンクーバー古楽祭、セルヴァンティの国際芸術祭、ブライトン国際音楽祭、オランダのオウデ音楽祭、ボストン古楽祭、プラハでの夏の古楽祭、イスラエル音楽祭にも出演し、いずれも好評を博している。レ・ヴォワ・ユメーヌはすでに30枚以上のCDを録音、各方面より絶賛され、数々の有名な賞を総なめにしている。(ディアパソン・ドール、Choc du Monde de la Musique, Repertoire-Classica 10, Goldperg5, Classic Today 10/10, Prix Opus, etc.) CDには、世界的に有名なベルギーのフルート奏者バルトルド・クイケンとのテレマン、師でもあるガンバの第一人者ヴィーラント・クイケンとのマレのCDがある。また、サント・コロンプの2本のヴィオールのためのコンセル集の全曲録音(4シリーズ各二枚組)は世界初録音である。



エリック・ミルンズ:チェンバロ
Eric Milnes / cembalo

北米及びヨーロッパ各地で活躍中のアメリカの指揮者、チェンバリスト、オルガニスト。コロンビア大学及び大学院の学位を取得後、ジュリアード音楽院に学ぶ。1982年以来、彼の指導、監督している聖ヨハネ聖歌隊の活動は最も高い評価を受けている。その後オタワ、ニューヨーク、ポートランドのバロック・オーケストラ、アンサンブルの監督を務め、バロック、古典派の合唱、オーケストラ作品による音楽活動は大きな注目を集め、ヨーロッパ各地での演奏も頻繁に行う。指揮活動に加えて、ソリストとしても活躍し、主宰のレ・ボレアド・モンリオール(クアルテット)と共にボストン、コネチカット、ユトレヒト、ベルゲン、パークレイ等の音楽祭に出演している。

ヴィーラント・クイケンとレ・ヴォワ・ユメーヌのCDのご紹介

ATMA



マレ: 3つのヴィオールのための組曲より
リュリ氏のためのトンボー

レ・ヴォワ・ユメーヌ
(スージー・ナッパー、マーガレット・リトル (Gamb))
ヴィーラント・クイケン (Gamb)

★マラン・マレはヴィオールと通奏低音の曲集を5つ出版しています。そのうち、1717年刊の第4集には、3つのヴィオールのための作品が収録されています。ここでは、サント・コロンプのヴィオール曲集のシリーズで高い評価を得ているレ・ヴォワ・ユメーヌに、大御所ヴィーラント・クイケンを加えた豪華メンバーによる演奏、マレのこだわりが伝わってきます。

CD ACD2 2374

■ルベグ: 鐘 深奥曲目

マレ: 人間の声/ミュゼット/スペインのフォリア
ラモー: クリカン/リヴリ/ヴェジネ
F.クーブラン: 子守歌、またはゆりかごの中のいと子/うなぎ他
レ・ヴォワ・ユメーヌ
CD ACD2 2203

■ウィリアム・ローズ: ハープ・コンソート組曲
【第 8,7,3 番ト長調/第 11,4,9,5,6 番ニ長調/第 10,2,1 番ト短調】
ギターとハープのためのデュオ
マキシネ・エイランダー (Hrp) レ・ヴォワ・ユメーヌ
CD ACD2 2372

■サント=コロンプ: 2つのヴィオールのための作品全集 第2集(第19-35番)
CD ACD2 2276

■サント=コロンプ: 2つのヴィオールのための作品全集 第3集(第36-50番)
CD ACD2 2277

すべて直輸入盤/オープン価格

輸入・販売元/株式会社キングインターナショナル 03-3945-2333